

# 古文書を読む会学習記録

作成日 平成29年11月 9日

開催日	平成29年11月 9日	時 間	10:00~12:00
場 所	区民活動センターA、B	出席人数	14名
講 師	真田 雅行氏	作成者	山本 千鶴子
テーマ	第一学習 宿村・森家文書 ④		
概要	<p>○ 安政二卯年十二月 対談議定書之事 論所反別六町余歩を半分三つ割、残半分を高割にと示談成立したものの御奉行所に聞き届けられず、すべて三つ割にすると取り決め済口證文を差出し了解されたので対談議定を取り交す。</p> <p>赤井村小前村役人惣代組頭孫兵衛、坂本村清兵衛、宿村兵四郎殿</p> <p>○ 安政七申年 御用御免申候、金沢藩から森沖右衛門宛の文書 名主役は願い出の通り免ずるも、御勝手御用達と村方取締を兼務する事。</p> <p>○ 病気につき願い出の通り御勝手御用向は免ずるが、今後も品に寄り出精の事。</p> <p>○ 明治二年三月 会議方へ御領主様御達書 三月十七日 森沖右衛門宛に明十八日四時御屋敷へ罷り出る事。</p> <p>○ 会議方は村内取治め・村役人補助等農間に会議日を設け議論し、村方三役へ申立て 淳良有能の者を見出す事。</p> <p>会議方:宿村沖右衛門始め三人、赤井村清七始め三人、寺前村喜三郎始め四人</p> <p>○ 御領主様 会議方御免御切紙 老年・足疾により沖右衛門会議方を免除 御扶持御返上御切紙 御一新による諸費省略・富国強兵等に尽力仕る 可く、沖右衛門・兵四郎は是迄頂戴の扶持返上の申出もあり今回扶持返上を請ける 御用御切紙 川浚い・土手普請等御用掛りを請けて沖右衛門・兵四郎は持ち山の松木を献納し出精太義なること</p> <p>○ 文久四年子正月十六日 御切紙頂戴 森兵四郎 御代官平田貢様 御代官様を始め御雇方へ壹両～貳分ずつ御肴料呈上の覚</p> <p>○ 丑三月 中風気味により退役願い出お役御免 宿村名主森兵四郎</p> <p>○ 養父沖右衛門御用向出精、兵四郎も名主務めに依り苗字帯刀・壹人扶持を下さる</p> <p>○ 卯十二月二十一日 借用申金子之事 金二十両を金利一割五分で借用 新倉九十九が名主森兵四郎から借金した借用証書その他</p> <p>○ 辰十月 親兵四郎勤功と御勝手御用勤により名主沖右衛門に二人扶持を下さる</p> <p>○ その他 貸金の控え等</p> <p>森家文書の学習は今回で終了、次回からは野嶋浦の鈴木家文書を学習の予定</p>		
次回予定	平成29年11月30日 10:00~12:00	於:区役所リハーサル室	第二学習 艱難實録 ④